



＜知事を囲むの県政懇談会＞

知事を囲む県政懇談会を本村で開催

村民の皆さんの声を県政に反映させるため、去る六月二十七日午後二時から泉崎村中央公民館において、福島県知事木村守江殿外県係官及び県会議員、管内市町村長等をお迎えし村民二百余名の参加を得て生活環境部長の開会のあいさつに続いて県知事のあいさつがあり、泉崎村長を司会として、質疑に入り、村民各位からの要望等の活発なご意見が出されるや知事さんこれに応え力強い答弁で予期以上の盛会裡に終了されました。これ一重に村民の皆さんのご協力と県関係の皆さんのご協力の賜も

広 報 い ず み ざ き

村民の動き

世帯数	人口	男	女	本月		前月	
				計	増減	計	増減
1,135	2,629	2,629	2,706	5,335	5,327		

(毎月5日発行)

編集者	大野次男
管理課	大野次男
発行所	泉崎村役場
印刷所	ワタベ印刷所

◇村作り五原則

- 互いに仲良く助け合い、明るい村を作りましょう。
- 教養を深め、文化のかおり高い村を作りましょう。
- 環境を整え、健康で清潔な村を作りましょう。
- 勤労に励み、豊かな村を作りましょう。
- きまりを守り、心を合わせて平和な村を作りましょう。

- の感謝申し上げる次第であります。当日質問された方の主な質問事項は次のとおりであります。
- 幼稚園の義務教育と幼稚園児にも給食費補助を交付して頂きたい。
 - 西横次男氏 四四才 商業
 - 交通事情について
酒井一氏 六四才 商業
 - 商工会青年及び婦人部への助成について
佐川 功氏 三九才 商業
 - 誘蛾燈設置事業に対する県費補助にについて
小越俊雄氏 五〇才 農業
 - 学校教育に指導主事の配置を大塚三恵子氏 四二才 農業
 - 泉崎第二小学校老朽校舎の改善について
円谷サト氏 三三才 農業
 - 老人福祉事業について
熊田万珪氏 七一才 無職
 - 工業導入の促進について
阿部信夫氏 四七才 農業
- このほか多数の質問が出されました。

泉崎村

農業委員会委員

一般選挙について

本村農業委員会委員の任期満了による一般選挙が次のとおり執行されます。

一、選挙の期日



＜奉仕作業の状況＞

道路環境整備奉仕

苦勞さま

- 昭和五十年七月十五日
二、候補者届出期間
昭和五十年七月八日から九日
まで二日間(午前八時三十分から午後五時まで)
- 一、政党、政治団体に必要添付書類、候補者届出に必要な添付書類、いる方は証明書
 - 二、戸籍の謄本又は抄本
 - 三、選挙すべき委員の数
 - 四、選挙すべき委員の数
- 第一選挙区(大字泉崎、太田川、踏瀬の区域) 七名
第二選挙区(大字関和久、北平山の区域) 五名
- その他詳しいことは選挙管理委員会に問合せ下さい。

最近の道路利用による交通量は激増して参りました。これに対応すべく、国も県も村も、全力をあげて道路の整備に努めておりますが、まだまだ不十分でありますので整備拡充に努力を続けてまいります。所存でおりますのでご協力をお願いいたします。また他面、道路及び河川敷の環境は甚だ遺憾の点が多く見受けられます。お互に環境の美化に努めたいものです。

去る六月二十六日、村民の総力をあげて、県道及び主要村道等の雑草刈払を計画いたしましたところ、村民各位の貴い労力奉仕を頂きましたことについて、深く深く感謝申し上げます。雑草の刈払いしました道路は幅が広く、美しく、しかも車等の運転は安全に利用できるようになりました。これから安全利用と美化運動にご協力下さるようお願いいたします。

職域対抗ソフトボール

商工会青年部B組優勝

公民館だより
////////////////

去る六月八日、明星電気KKグラ
ンドにおいて村内事業所等の職域
対抗ソフトボールの試合を、一〇
チームの参加を得て開催いたしま
した。

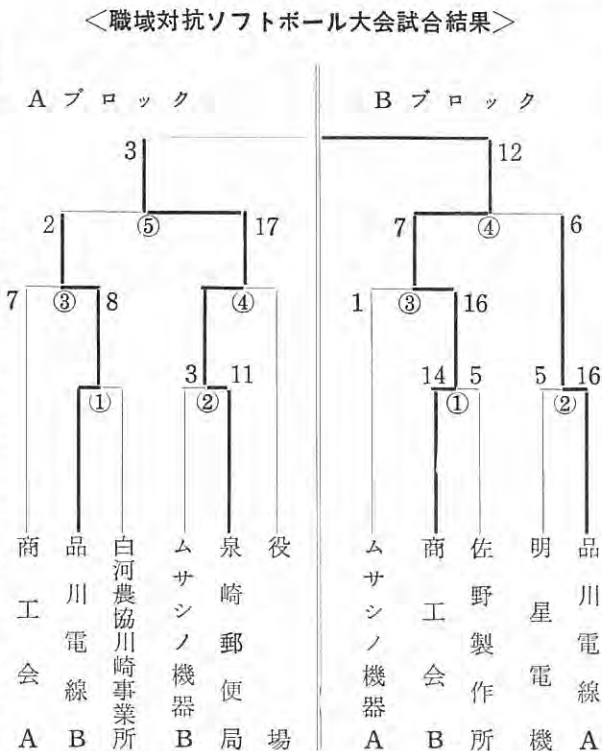
前日までは雨の天気でありましたが当日は快晴に恵まれ、選手並びに応援団員等思い切りズボーツを楽しましたことと思われます。

午前八時三十分から試合はAブロック、Bブロックの二コートに

別れ開始されました。

その経過は次の通りであります。優勝は泉崎村商工会青年部Bチームで、準優勝は泉崎郵便局チームとなり午後四時試合終了と共に各々のチームに参加賞及び優勝チームには優勝盃を贈られ閉会となりました。

村体協の行事はこれから次から次と計画されておりますから、どしどし参加して下さい。



公民館で各学級

開講式終る

◆高令者学級開設される

去る五月二十六日中央公民館において開講式を行ないました。

学級生の申込者数は一六〇名で、大変予想以上の参加を得られましたことは学級運営委員会の方々とのご協力の賜ものと感謝申しあげます。また、学級の名称を「高砂学級」と名付けられました。

次回の学級日は七月五日です。

◆婦人学級開講される

去る六月十四日公民館において
村内の婦人一三〇名の参加申込を
得られましたので開講式を挙行い
ました。

開講式には白河市教委の五十嵐
社教主事さんを講師にお迎えして
五十年年度級をスタートいたしました

した。
◆乳幼児学級開講された

去る六月二十一日公民館において村内の乳幼児のお母さん五十七名の参加申込により午後一時三十分から開講式を行いました。

開講式には白河保健所技師田代南穂先生を講師として講義があり、何れのお母さん達もお子様同伴の学習で盛会のうちに第一回の講義は終了しました。

泉崎中学校連続優勝

バスケットボール女子

◇男子バスケットと

女子バレーボールは準優勝

六月二十四・二十五日、白河市で行なわれた中体連総合大会で次の成績を収めた。

優勝 バスケッ トボー ル女子
準優勝 バスケッ トボー ル男子

同
第三位 剣道(女子)

なお去る五月十七日郡山開成陸上競技場で行なわれた県南陸上競技大会でも次の成績を収めた。

優勝	八十米ハードル穂積浩子
三位	二千米競走 田崎宗二

なオバスケットボールは男女とも七月三日石川町における県南大会に出場しその結果によつて県大会への出場が決定する。

村民の皆さんのご声援に感謝する。

「運動会」快晴に恵まれ
盛大に挙行さる

快晴、暑くなく寒くなく絶好の運動の日でした。整地された校庭、青空に映える青一色のジャージ、持てる力を充分に発揮し、躍動する児童の姿、近年にない条件に恵まれた運動会でした。しかも終了後、ごみがほとんどなかった校庭、これらを含めて村当局、保護者の皆様方のご理解とご協力に心から感謝する次第です。

着々と充実進む体育遊具
バックネット、ろくぼく、すべり台、トンネル等々、着々と整備されつつあります。

学校保健、給食研究会、福島県指定も二か年にわたる研究が本決まりとなり、学校をあげて全職員一丸となり、丈夫な子どもを育てるべく、いよいよ始動しました。

今後この面でまた、いろいろとご協力をいただくことになると思いますが、子どものしあわせのためによろしくお願いいたします。



＜嬉々として「ろくぼく」に群がる子供たち＞

泉崎村体協の早起野球順調に進む

去る五月二十五日、明星電気グランドにおいて午前五時三十分から次のチームの参加を得て開会式を行いました。

▽参加チーム名(十一チーム)

オール踏瀬、泉崎クラブ、明星電気、ゴールドクラブ、宿館B、ムサシノ機器、関平クラブ、宿館A、ジャガーズ、役場、パピヤン

開会式は前年度優勝チームの泉崎クラブから優勝旗の返還、中畑君の選手代表の宣誓、海上体育協



＜早起野球開式＞

会長の試球に引き続き試合は開始されました。

試合は十一チームをA・Bの二班に編成し、毎日一試合を行なうもので時間は試合開始五時三十分とし七回戦とする。ただし七時を終了時間としA・Bブロック、リーグ戦方式、五時三十分までに集合しない時は十分単位で相手チームに一点を加えるなど数々の固い申し合せ事項を決定して現在試合を進めております。皆様のご声援を心からお待ち申し上げます。

只今までの経過を申し上げます。

▽期日	チーム名	数字は得点
5・25	オール踏瀬3	泉崎クラブ7
5・26	明星電気5	ゴールドクラブ6
5・27	宿館(B)13	ムサシノ機器3
5・28	関平クラブ6	宿館(A)0
5・29	ジャガーズ6	役場6
5・30	明星電気5	パピヤン6
5・31	オール踏瀬6	ジャガーズ0
6・1	ゴールドクラブ2	関平クラブ12

6・4	ムサシノ機器0	場
6・9	明星電気5	宿館(A)
6・11	関平クラブ14	パピヤン
6・14	泉崎クラブ14	役場
6・15	ムサシノ機器4	ジャガーズ
6・17	泉崎クラブ12	ムサシノ機器
6・18	宿館(B)1	ジャガーズ
6・19	宿館(A)21	パピヤン
6・20	関平クラブ4	明星電気
6・21	泉崎クラブ9	宿館(B)
6・22	ゴールドクラブ9	パピヤン
6・23	オール踏瀬13	ムサシノ機器
6・24	泉崎クラブ7	ジャガーズ
6・25	オール踏瀬5	宿館(B)
6・26	宿館4	役場
6・28	ゴールドクラブ	宿館(A)
	オール踏瀬	役場

第二回 さつき・盆栽

展示会、盛会裡に終る

去る六月十二日から十四日まで三日間、中央公民館において村民各位の日頃の根気と努力、愛情で丹精されておりました盆栽類、

(主としてサツキ類)の出品を願

い、お互の技術の交換向上の促進と花木と緑化を愛する情操、豊かな人間性と親睦をより深めると共に斯道振興発展を願って展示会を開催いたしました。

今年、前年に次ぐ第二回目であり、前年以上の優秀な作品が会場一杯に出品があり、訪れる観覧者も年々増加し盛会でありました。

また村民各位の要望にお応えして来年も実施します。

さらに企画を改めて、銘花の部と銘木の部、七年以下の銘花の部と一般盆栽の部を計画しております。

◆銘花の部(さつき)

ので奮って参加下さるようお願いいたします。

なお入賞者は次の方々であります。

特優賞	桜鏡	田崎 正三
〃	一生の春	田崎 正三
優等賞	華宝	薄井幸左門
〃	山ノ光	田崎 三二
一等賞	玉振	菊地 清之
〃	護美錦	熊田 直輝
〃	暁天	田崎 正三

◆盆栽の部

優等賞	五葉松	八重崎三二
一等賞	しのぶ	大野 重夫

出品点数五十一点でありました。出品者の方々には大変お世話様になりお蔭様で盛会裡に終了されました。

厚く御礼申し上げます。
また村外からの愛好者も多数お見受けいたしましたほか関平花卉生産組合員の生産に係るさつき苗も相当量販売されました。
村の生産量も年々増加し、愛好者も増加しております。



＜陳列に見入れる愛好者たち＞

議会だより

六月定例

村議会終わる

六月定例議会は去る六月二十三日二十三日の三日間にわたって開かれた次の案件が審議され原案の通り議決されました。

その概要に次のようです。

▽報告第一号

専決処分事項の報告について
これは 昭和四十九年度一般会計における公営住宅建設事業の工事計画変更による予算補正です。

▽報告第二号

専決処分事項の報告について
これは 昭和四十九年度簡易水道特別会計補正予算で事業費の減少による補正です。

▽報告第三号

専決処分事項の報告について
これは 昭和四十九年度国民健康保険特別(直診勘定)予算の補正で、事業量の増加による予算の補正であります。

▽議案第二十五号

泉崎村国民健康保険条例の一

△郷土編集資料室だより△

自在鍵の蛇

昔泉崎の富久保部落の庄屋文四郎の家で、機織り(ハタオリ)をしておったところに、殺したハトリキジ(法度の雉子)が投げこまれた。

富久保部落は、鳥峠の裾にある部落で、建武元年(一一三三)藤原宗広が、この山地一帯は殺生禁断の場所として、鳥獸の捕獲殺生をきびしく禁じる掟があったのに、甚平、作平が雉子を獲って殺してその罪を、庄屋文四郎になすりつけようと考え、殿様に密告したのである。殿様は早速庄屋文四郎を呼び出し、鳥を殺したろうと責めたが、文四郎はどうしても身に覚えがないと無実を主張し続けた。しかし庄屋文四郎は捕えられて獄(刑務所のこと)につながられてしまった。

庄屋の娘は、父が捕えられていたので、鶴巻の田圃の見廻りに行ったところ、その田の土手にツク

部を改正する条例

これは 税条例第五条の所得割、資産割、被保険者等割、世帯平等割の税率の改正である。

▽議案第二十六号

泉崎村税条例の一部を改正する条例

これは 法人の市町村民税に係る納期限の延長の場合の延滞金に係る規定が設定されたほか土地区画整理法による土地区画整理事業の施行に係る土地について仮使用地等に関する税法の改正である。

▽議案第二十七号

昭和五十年年度泉崎村国民健康保険条例の一部を改正する条例

これは 条例第六条の一の助産費の支給額二万円を四万円に改正されたこと。

▽議案第二十八号

昭和五十年年度泉崎村宅地造成特別会計予算

これは 前年度事業地の残余部分を今年度も着手するための予算額九、〇〇二万円です。

▽議案第二十九号

昭和五十年年度泉崎村一般会計補正予算(第一号)

これは 第二小改築工事設計

シンボウが沢山でいたので娘はこのツクシンボウを採っていた。そこを通りかかった男の人が、「今日は代官様が来られるので、そのご靴走をつくるために、そのツクシンボウを呉れよ」と言う。

娘はその人が欲しがるので、今まで採ったツクシンボウを全部その人に進上した。

ところがそのツクシンボウを貰った男の人は、

「お前はホントウに良い娘だ。

お前の父親は、今雉子を殺したかどで牢につながれているが、実は雉子を殺したのは外に居る。お前の親切に免じて、犯人を教えてやろう。雉子を殺したのは、甚平、作平の兄弟である。お前の父をおとし入れたのだ。これからお前は役所に行って、このことをお役人に訴えなさい。その犯人の甚平、作平の兄弟は女囚人の牢舎の廊下の隅にかくれている」と

と教えると、その人は姿を消してしまった。

娘は早速この旨を、お役所に訴

増加等による補正で既定予算額六〇五、五〇三千元に五、六〇〇千円の追加で現計予算額六一、一一〇三千元となりました。

▽議案第三十号

昭和五十年年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算等

これは 費目間の補正で既定予算額には変りなく当初予算額の通りです。

東北本線と県道との立体
交差工事について

近年の交通量は、経済の伸長と共に著しく激増し、特に県道泉崎(浅川線、同泉崎(石川線は当村の動脈的幹線で一般の交通は無論のこと、朝夕のラッシュ時の学生生徒・児童・等が、一日二百六十本から三百本通過する列車の間隙を利用して、踏切を渡っているわけです。この危険と排除するため、六月二十六日、中央公民館に於て白河建設事務所長出席の許、関係地益者と話し合いを行いました。尚、今後も皆様のご協力により、この事業が滞りなく完成するよう念願するものであります。

え出た。お役人が、直ぐに現地へ行き、そこにひそんでいた、甚平作平の兄弟を捕え調べたところ、雉子はこの兄弟が殺したことが明白となった。この為に兄弟は死刑となったと言う。

娘の父親の庄屋の文四郎は許されて、家に帰ることができたことは言うまでもない。

その後、庄屋には、女子は天折するし、又庄屋の家の自在鍵には蛇が下りてくるので、この兄弟の祟りだろうと思い、兄弟の霊を供養するため、泉崎字鹿ヶ入(通称坊主山)の山で、角力の興行をした。

そして、このところに供養の地蔵を祀り兄弟の霊をなぐさめた。このために、その後には、この家に女子が育つようになり、又自在鍵から蛇がさがらないようになった。

坊主山にある、地蔵の台石に碑文がある。正徳四年末、小林筑後忠重四代孫八右衛門の碑文銘のあることを記して参考にしたい。

(遠藤輝之助)

鳥峠復旧治山事業 完成で林地回復へ

昭和四十七年より三ヶ年にわたり工事が進められてきた鳥峠地内（大字泉崎字三十ヶ入山）の復旧治山事業がこのほど完成いたしました。これは林地崩壊した山林を回復させるため復旧治山事業を営営工事として施工され、この事業



＜林地回復に踏み出した鳥峠＞



＜立派に完成した治山関連参道取付道路＞

には約三、四二九万円費やされており、全額国・県の負担によって施工されました。

併せて村は県営復旧治山事業による関連参道取付工事を一三五万円をかけて立派に完成しました。なお県営復旧治山事業、村単独関連参道取付工事、株式会社・小野組・小野義美氏によって施工されました。

福島県身体障害者総合 福祉センターについて

身体に障害のある人達のいろいろな相談に応じ、その更生援護について助言、指導を行なっております。又このセンターでは手足の不自由な人、呼吸器、心臓などに障害のある人を一年間入所させてその人の障害の程度、状況によって社会的更生に必要な機能回復訓練、職業訓練を行ない、社会生活に参加できるようにするための指導訓練を行っております。

職業訓練科目は

タイプ印刷、洋服洋裁、あみもの、時計、ラジオ、テレビ等

このセンターに入所希望される方、又は詳しく知りたい方は福祉センター又は白河社会福祉事務所にお尋ね下さい。

センター・福島市上浜町

四一七 電話二二五八三一

白河社会福祉事務所

白河市昭和町

県合同庁舎内 白河二二二一一

「子どもの事故防止」は 村民のみなさんの手で

夏休みになると子ども達は学校から解放されたような気になり、規則正しい生活を忘れ自由な不規則な生活になりがちです。家庭でのしつけや、周囲の人々の注意が最も必要なときです。

楽しい夏休み中、子どもが元気で明るく事故のない生活を送るよう、みんなで次のことがらに注意し協力しましょう。

▽交通事故から子どもをまもる
▽水の事故から子どもをまもる
▽花火の事故から子どもをまもる
▽シンナー等の薬物乱用から子どもをまもる

▽悪い環境から子どもをまもる
以上のことがらを地域ぐるみで注意し合いましょう。

又、家庭では

▽規則正しい生活で毎日を送る

▽山や海などの自然に親しもう

▽安全な場所でおもいきり遊ぼう

▽川や池での水泳はやめよう

▽野外活動は事前に計画を充分検討しよう
▽花火は正しい使い方で楽しもう
▽行先、帰宅時間を、はっきりしよう
▽夜はおとなが同行し九時までに帰宅しよう
このようなことがらを家庭で話し合い、かたく守るようにご指導下さい。そして今年の夏休みの楽しい思い出をのこすようにしましょう。

泉崎村宅地造成事業完成

四十九年八月着工し五十年五月に完成することが出来ました。めぐまれた自然の環境につつまれ、快適な眺望のできる都橋山地区内、全区画四十区画も高い競争率を持って契約することが出来ました。入居者のほとんどが村外の方々であります。現在一世帯が新築なされ、快適な生活をなさっております。ここ二三年のうちに全世帯入居なさいますので早く泉崎村の住民として生活していただけるよう、あたたかいご協力をお願いいたします。又土地提供者の皆さんには、りっぱな分譲地が完成出来ました事は皆さんのご協力のおかげと厚くお礼申し上げます。これからも本村の恵まれた環境を生かし、活気ある村作りを推進致しますので皆さんのご協力の程を宜しくお願い申し上げます。



＜宅地造成工事の全景＞

お知らせコーナー

所得税第一期の納税は

七月三十一日まで

所得税は、第一期(七月)、第二期(十一月)、第三期(翌年三月)に分けて納税することになっております。第一期分と第二期分を予定納税といい、その税額は前年分の所得金額を基にして計算した金額(予定納税基準額といいます)の三分の二つを納めることになっております。第一期分は、六月中旬に税務署から納税者に通知され、七月一日から、七月三十一日まで納めていただくことになっております。

ただし、予定納税基準額が五万円より少ない人は、予定納税をしなくてよいことになっておりますので通知されません。

△予定納税額は減額できます▽
 廃業、休業、転業、失業等で、所得が減った方、地震、風水害、水災等の災害や盗難、横領によって財産に損害を受けた方、結婚、出生により配偶者控除や扶養者控除あるいは、そのほかの事業でいろいろな控除を受けられることとなった方は、六月三十日現在の状況に基づいて本年分の所得を見積り計算して下さい。それに対する税額が予定納税基準額よりも少なくなると見込まれるときは、七月十五日までに予定納税額の減額承認の申請を税務署に提出し予定納税額を変更することが出来ます。申請書の用紙は税務署に用意しておりますから、詳しくは最寄りの税務署にお尋ね下さい。

贈与税のあらまし

贈与税は、一月一日から十二月三十一日までの一年間に個人から財産をもらった人に対して、そのもらった財産の価額に応じてかかる税金です。

しかし、もらった財産の全額に對してかかるのではなく、もらった財産から、基礎控除の六十万円を差し引いた残りに税金がかかります。従って、本年中に個人からもらった財産の価格の合計額が、六十万円以下であれば贈与税はかかりません。

また、特別障害者に対する贈与

税の非課税や、婚姻期間が二十年以上の夫婦間の贈与については、基礎控除(六十万円)と配偶者控除(一千万円)を合わせた最高千六十万円までの控除が認められる場合もあります。

もらった財産の価格は、もらったときの時価によることになっており、財産の種類ごとにその評価方法や評価額が定められていますから、詳しいことは税務署にお尋ね下さい。

穴堰水系土地改良区

総代当選者

任期満了による穴堰水系土地改良区総代選挙が六月十日執行されその結果、無投票にて次の方々が当選されました。

第一選挙区から第六選挙区

佐川政一、佐川健雄、河島安一、鈴木長一、宇井忠利、田崎一年、北沢久雄、緑川正喜、木戸元貞、大塚久雄、松田直人、北沢英昭、田崎正三、田崎安正、鈴木保典、荒井勝美、星 貞、菊地吉郎、穂積金蔵、三本木政一、小針政三、飛知和勝衛、山田国勝、高野利一、大野 繁、松崎金一郎、穂積 久、斎藤 武、水野谷惣一、小林重喜、加藤仁一郎、高久重治

計 三十二名

自衛官募集

一般陸上、海上、航空、各自衛官を募集しています。

▽応募資格

採用予定月現在十八才以上二十五才未満の日本国籍を有する男女です。

▽志願手続等

役場の窓口又は自衛隊白河募集事務所まで受付けています。

警察官募集

大学卒業業者(短大を除く)または明春卒業見込の者の警察官採用試験を次により行ないます。

記

一、受付 七月一日から八月五日まで

二、第一次試験 八月二十四日(日)福島市において

◎高校卒の警察官募集は、八月一日から九月二十日までの予定で受付けを行ないます。

詳しくは、より前の派出所、駐在所又は警察署にお問い合せ下さい。

泉崎一小

「よい歯の学校」に

選ばれる

昨年に引き続き、よい歯の学校努力校として表彰を受けました。むし歯を放置しておくと万病の原因になるとさえいわれます。小学生の虫歯絶滅に、今後ともご協力をお願い致します。

おめでた



□出生おめでとうございます

(お子様名)

(父名)

大 藤 あゆみ

栄

木 村 剛 全 孝

鈴 木 浩 三 貞 夫

田 崎 淳 子 和 男

駒 橋 拓 郎 正 男

菊 地 武 一 信

緑 川 恒 久 恒 衛

小 松 富 有 美 富 雄

野 崎 イ ネ 八〇才

田 崎 正 勝 四二才

小 松 恵 津 美 一 才

緑 河 カ ネ 七五才

■謹んでお悔み申しあげます

大字泉崎字根岸四

大字関和久字瀬知房後二六

大字関和久字富内五七

大字関和久字上町五九

大字関和久字上町五九

大字関和久字上町五九

大字関和久字上町五九

